

お知らせ
(市政同時)

平成31年3月19日
京都市産業観光局
(観光MICE推進室 746-2255)
公益社団法人京都市観光協会
(国際誘客推進部 213-0070)
公益財団法人京都文化交流
コンベンションビューロー
(国際観光コンベンション部 353-3052)

Visa と連携した外国人観光客への桜の開花情報の新規配信及び 大原，京北などへの周遊促進について

この度、京都市及び（公社）京都市観光協会では、ビザ・ワールドワイド・ジャパン株式会社（以下「Visa」という。）の御協力のもと、外国人観光客に京都市内の桜の開花情報（約50箇所）を新たに配信し、桜の魅力をさらに満喫いただく取組を開始しますので、お知らせします。

「桜や紅葉等の自然」は、京都を訪れる外国人観光客の約3割が来訪動機に挙げ、6割以上の方が、次回の来訪動機に挙げられるなど、非常に高い人気を誇っています。しかし、一方で「桜や紅葉が見られなかったこと」を京都観光の残念だった点に挙げられる外国人観光客もいらっしゃいます（出展：京都観光総合調査）。

京都市内では、例年、地域等によって桜の開花時期に約1箇月（3月中旬頃から4月下旬頃まで）の違いがあり、特に山間地域では5月上旬頃まで楽しめる年もあります。

そこで、国内観光客への桜の開花情報の発信に加え、新たに外国人観光客へもウェブサイト等できめ細かく提供するとともに、大原や京北など桜のスポットにおける体験型プランの販売促進等を通じて、外国人観光客の満足度向上、京都市内全域への周遊に繋げていきます。

※ 本取組は、「とっておきの京都～定番のその先へ～」プロジェクトの一環としても実施します。

1 運用開始日 3月20日（水） ※2日に1回程度更新予定

2 情報発信手段

外国人観光客向けオフィシャルサイト「Kyoto City Official Travel Guide」に専用ページ

（<https://kyoto.travel/en/cherry-blossoms>）を開設します。

また、京都総合観光案内所（京なび）をはじめ、市内の宿泊施設等に設置されているデジタルサイネージや観光事業者のホームページ等でも二次的に利用いただけるよう提供します。



(画面イメージ→)

3 大原や京北など桜のスポットにおける体験型プランの販売促進

桜の開花情報のページから、Visaの訪日外国人観光客のニーズに応えるための情報発信サイト（「Visit Japan with Visa」 <https://www.visa.co.jp/visitjapan/english.html>）に開設された体験型メニューの予約・決済まで可能なキャンペーンサイト（「KYOTO×Voyagin」 <https://www.visa.co.jp/visitjapan/en-offer-detail.html?offerId=126145>）に誘導し、以下のメニューを販売いただきます。

※いずれも、本サイトでVisaカードで決済いただくと、5%の割引が適用。

(1) 大原エリア（ガイド付き）

桜の咲き誇る三千院の広々とした庭園で散策し、大原が発祥の地である声明、そして写経を来迎院にて体験します。最後に宝泉院を訪れ、ライトアップされた幻想的な庭園を堪能します。

(画面イメージ)



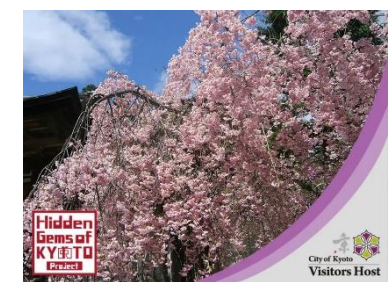
(2) 京北エリア（ガイド付き）

京北の「京都北山杉の里総合センター」で杉について学び、北山杉を使った自分だけのオリジナル箸をつくります。また、常照皇寺での桜の景色を楽しみます。昼食は、上桂川沿いにあるレストラン（山陵汀）で和食をいただきます。



(3) 高雄エリア（ガイド付き）

長い階段を上った先にある神護寺の桜や壮大な景色を楽しんだ後、創業100年以上の歴史を誇る「京料理 もみぢ家」で特選和牛しゃぶしゃぶをいただきます。その後、高雄ならではの景色を眺めながら露天風呂を満喫します。



(4) 西京エリア（ガイド付き）

電動アシスト自転車を使った半日コースのツアーです。京都市洛西竹林公園ではサイクリングだけではなく、日本の生活における竹の役割を学びます。また参道が美しい大原野神社や、山奥にひっそりと佇む善峯寺の桜もお楽しみいただけます。



4 本件についての問合せ先

(公社)京都市観光協会 担当：番匠・白子

TEL 075-213-0070 FAX 075-213-1011

参考

1 「とっておきの京都～定番のその先へ～」プロジェクトについて

京都市と京都市観光協会では、地域や民間事業者と連携し、隠れた名所の魅力を発掘・活用することにより、市域全体への観光客の誘客促進、観光地の混雑緩和、地域の活性化に繋げることを目的として、「とっておきの京都～定番のその先へ～」プロジェクトに取り組んでいます。また、各エリアの事業者と一丸となってプロジェクトを推進していくため、各事業者が実施するイベントの広報等において、統一のロゴマークを使用しています。

(1) ウェブサイトURL <https://totteoki-kyoto.jp/>

(2) プロジェクトロゴマーク



2 Visa と連携したこれまでの取組等

平成27年12月の本市との地域活性化包括連携協定の締結を機に、京都オリジナルアクセプタンスマークの作成・掲出活動等の外国人観光客にやさしい買い物環境の整備や、嵯峨嵐山地域で実施される春節イベントとタイアップしたキャンペーン等、観光消費額の拡大に取り組まれているほか、昨年4月には京都国際観光大使に就任いただいています。

また、「二条城桜まつり2018」では、未来の決済環境をデモ体験できる「桜ふぶき体験ブース」を設置し、二条城の魅力を世界中に拡散する仕掛けを実施いただきました。

なお、体験ブースの参加料は、二条城の本格修理等のために寄付されました。



京都オリジナルアクセプタンスマーク

嵯峨嵐山地域での買い物キャンペーン

今後、数多くの国際的なイベントが日本で開催され、日本の魅力に触れることを期待して数多くの方が訪日されることから、Visa との協力体制を強化し、京都市内の隠れた観光スポット等への周遊に繋げる取組を展開します。

※ Visa は、世界の200以上の国と地域で決済テクノロジーを提供する世界最大のペイメントネットワークのひとつです。

3 Visa との「地域活性化包括連携協定」について

(1) 締結日：平成27年12月1日

(2) 連携事項

- ア 外国人観光客の観光消費拡大に関する事
- イ 外国人観光客に対する買い物環境の整備に関する事
- ウ 京都ブランドの発信など、観光振興に関する事
- エ 外国人観光客への伝統産業の振興に関する事
- オ その他、地域活性化の促進に関する事

4 京都国際観光大使について

海外で活躍されている京都通・京都ファン（文化・芸術・産業等の分野において活躍されている個人又は法人）を任命し、海外に向けて京都の魅力発信・PRしていただいています。